

税務専門課程第85期（税務会計特別コース）（平成25年6月26日～10月1日）

課 目 名	地方自治と公務員
時 限 数	1 時限
担 当 講 師	(株)りそな総合研究所副理事長・自治大学校客員教授 山口 均 ＜プロフィール＞ 昭和45年4月 自治省入省 平成18年4月 (財) 地方公務員等ライフプラン協会理事長 平成20年4月 (財) 消防科学総合センター理事長 平成23年5月 (株) りそな総合研究所副理事長
ね ら い	地方分権の進展及び地方公共団体を取り巻く環境の変化に伴い、地方公共団体に求められる役割、自治体職員に求められる能力も大きく変わりつつある。本講義では、これからの地方自治体の役割、分権時代を担う自治体職員のあり方について学ぶ。
講 義 概 要	住民生活と関わりの深い行政施策はできる限り地方公共団体が行うべきだとする考え方が広く浸透し、それぞれの地方公共団体が新しいアイデアや成果で競争して情報を発信する時代が到来している。各団体においては、縦割り組織の壁を越えて職員の総力を結集していくことが求められる。 このような認識の下で、 ① 活力ある地域をつくるためには何が必要とされるか ② 住民からの信頼をどう構築するか ③ 他の組織との連携と情報共有化をどのように図るか ④ 新しい課題や困難な課題にどう対処するか 等について、講師のこれまでの体験を踏まえて解説する。
受講上の注意	特になし
使 用 教 材	講義レジュメ
そ の 他 (他の課目との関連)	なし